

令和6年5月27日
茨城県都市整備課

偕楽園・弘道館「梅の実落とし・販売」について



初夏を伝える偕楽園・弘道館の風物詩、「梅の実落とし・販売」につきまして、下記の日程で実施いたしますのでお知らせいたします。

なお、本年は梅の開花が例年よりも早かったため、訪花昆虫の活動時期と合わず不受精となったことなどにより、昨年より収穫量が少ない見込みとなっております。

記

1 梅の実落とし

日程 令和6年6月6日（木）及び7日（金）
各日9時から16時（小雨決行）

概要 ・樹勢の維持を目的に、職人たちが梅の枝を揺らし、実を落とし集めます。
取材を希望される場合は、10時に偕楽園公園センター前（下図）にお集まりください。
※取材にあたっては、事前に偕楽園公園センターへご連絡をお願いします。



取材集合場所

2 梅の実販売

日程 令和6年6月8日（土）
9時から ※売切れ次第終了（小雨決行）

場所 偕楽園公園センター

販売価格等 1袋（1kg）200円 先着約1,000名まで 【1名につき1袋まで】

販売方法 同日午前8時から偕楽園公園センターで整理券を配布し、整理番号順に販売時間を指定して販売いたします。

※車でお越しの方は、桜山第一駐車場をご利用ください。

【梅の実落としを実施する理由】

一般的に、梅の実を収穫するため樹上で完熟を待つ梅林（果樹園）が多いですが、偕楽園・弘道館では、早春に綺麗な梅の花を咲かせるため、果実に樹の栄養が取られないよう（＝樹勢を保つため）熟す前の青い段階で実を落としています。

■お問い合わせ先

偕楽園公園センター 担当：須藤・岡野（TEL:029-244-5454）

茨城県土木部都市整備課 担当：石川・中下・岡崎（TEL:029-301-4660）